



国臨協関信

HPアドレス [http:// kanshinshibu.org](http://kanshinshibu.org)

平成24年 6 月

事務局 〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1
国立国際医療研究センター病院中央検査部内
発行者 浅里 功
編集委員 峰岸正明・小池容子・長井俊道
印刷所 東洋印刷株式会社
☎03-3352-7443

第40回 国臨協関信支部 定期総会開催



支 部 長 挨 拶

NHO東京病院

浅 里 功



第40回国臨協関信支部定期総会にて新執行部が承認され、支部長を仰せつかりました。「会員の身近に位置する関信支部」に努め、「現状否定の精神」を心がけて新役員一同全力で会務に取り組む所存です。また、支部学会、研修会の充実や数々の改革に取り組んでこられた田島前支部長を始めとする旧役員の皆様の熱意とご努力に心より御礼申し上げます。

さて、同総会では大幅な関信支部規約改正が提案され承認されました。特に、総会開催は会員2分の1以上の出席をもって開会とし、議案は出席会員の過半数をもって決議することや書面表決が明記されております。会員の権利と責任を一層明確にすると共に、成熟した会への発展を表明したものであり、皆様にはご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

関信支部規約には事業として以下が記されています。①国臨協関信支部学会の開催、②知識・技術の向上を目的とした研修会、講習会等の開催、③本会の動向を広報する支部ニュースの発行、④その他、本会の目的達成に必要な事業、の4点です。

今年度関信支部学会は第40回記念学会となります。先人が培ってきた40年の歴史の重みと共に、次世代に繋がる「記憶」に残る学会として準備しております。また、学会テーマは「メディカルスタッフとの協働・連携を踏まえた臨床検査」とし、薬剤、放射線、栄養等、各部門とのシンポジウムを企画しております。皆様には演題発表や活発な質疑応答で学会を盛り上げて頂くと共に、記念講演、学会セレモニー、懇親会等、終日ご参加頂きますようお願い申し上げます。

研修会、講習会では、6月に開催された第1回研修会「若手および日常微生物検査に携わらない検査技師対象」で微生物部門のルーチンアドバイザー(RA)等にご講演頂きました。今後、恒例の地区会との共催研修会(今年度は群馬地区会)、認定試験対策セミナーと共に、皆様のご要望に添えるよう研修会を企画・準備して参ります。

広報活動では支部ニュースを年5回発行しておりますが、2回をPDF版としHPへの掲載といたしました。今号の第189号は記念すべきPDF版の第1回目となりますが、従来の手法にとらわれず、リニューアルされたHP等を活用し、時代に即した広報活動に努めたいと考えております。

最後に会員、国臨協本部、技師長協議会、本部・ブロック専門職の皆様方には、ご指導、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

支部長退任挨拶

国立精神・神経医療研究センター病院

田 島 紹 吉



平成22年度より2期、国臨協関信支部長として務めさせて頂きました。2期間、三役を含めた役員相互の風通しの良い執行部を心掛けて参りました。国臨協本部、臨床検査技師長協議会そして臨床検査専門職のご指導があってこそその会務運営でありますが、支部役員にも恵まれた中で

執行部全体が効率良く機能していたと自負しております。

しかし、新執行部は新任役員が多い中で、地区会の再編成問題や移管されたRA制度の運用など、課題も多く残されています。新支部長を中心に三役がまとまり、各部が協力して会務を進めて頂くようお願い致します。

さて、平成23年度は特に国臨協本部との連携を強化し、本部事業をテーマにした研修会や支部学会での特別講演を企画してきました。第7回研修会での本部長の講演もその一環です。支部執行部には、本部事業を支部会員に周知する義務が課せられています。検査相談室やISO 15189が会員へ浸透することが望まれます。

本部との連携を1本の柱とすれば、もう一方は本来の臨床検査技師の技術・学術向上を目的とした研修会です。地区代表者会議でのご意見を参考に企画立案しましたが、多くの会員に参集して頂き大変嬉しく思っています。

支部を任される前には、国臨協本部で仕事をさせて頂きました。それぞれの立ち位置があるとは思いますが、各地区会総会に参加することで、直接会員とのふれあいがあがり生の声が聞けました。また、支部主催研修会に積極的に参加して頂ける会員を目にして、会務への意気込みが身体の中から溢れるように湧き出る思いを感じました。会務の疲れも吹っ飛びます。

平成24年度は、第40回国臨協関信支部記念学会の年であり、記念講演を企画していると聞いております。テーマを「メディカルスタッフとの協働・医療連携を踏まえた臨床検査」として、執行部では「記念」ではなく正に「記憶」に残る学会を目指して準備を進めています。微力ながら協力していきたいと考えています。

最後に、良き財産となりました2期に及ぶ会務では、会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。そして、今年度の学会が第50回に向けた良いスタートとなることを祈念して退任の挨拶と致します。

平成24年度 国臨協関信支部役員紹介



職 名	氏 名	役 務	施 設 名
支 部 長	浅 里 功	総 括	NHO東京病院
副支部長	野 田 岳	総括補佐 学 術	NHO高崎総合医療センター
副支部長	峰 岸 正 明	総括補佐 広 報	NHO宇都宮病院
事務局長	金 子 司	事 務 局	NHO栃木病院
理 事	長 田 健 児	事務局総務	国立国際医療研究センター病院
理 事	瀬 戸 茂 誉	事務局総務	NHO東京医療センター
理 事	小松崎 正 博	事務局学術	国立成育医療研究センター
理 事	青 木 正 哉	会 計	NHO相模原病院
理 事	小 沼 進 吉	学 術	NHO千葉医療センター
理 事	川 上 正 裕	学 術	NHO埼玉病院
理 事	寺 戸 一 昭	学 術	国立国際医療研究センター 国府台病院
理 事	荘 司 路	学術・広報	国立がん研究センター 中央病院
理 事	小 池 容 子	広 報	NHO下志津病院
理 事	長 井 俊 道	広 報	NHO横浜医療センター
顧 問	田 島 紹 吉		国立精神・神経医療研究 センター病院
相談役	上 條 敏 夫		NHO西埼玉中央病院
会計監査	青 木 貞 男		NHO茨城東病院
会計監査	小 川 勝		NHO沼田病院



技師長協議会関信支部・臨床検査研究会 合同研修会報告

NHO埼玉病院

竹 内 智 明



平成24年5月19日(土)に、国立国際医療研究センター病院において技師長協議会関信支部・臨床検査研究会合同研修会が開催されました。開催に先立ち、4月28日に急逝されました東京医療センター 高橋 祥慈副技師長への哀悼の意を表し参加者全員で黙祷を捧げました。

当研修会は技師長・副技師長による合同の研修会です。第1部は「診療報酬・包括医療・地域医療支援・政策医療について」菅技師長、「共同入札・施設入札・医療機器投資枠について」小川技師長にご講演いただきました。その後参加者は6班にわかれ、講演内容に対し一題ずつ担当の班を決め討議・発表を行いました。講演で聞いた内容に対しすぐに討議し結果をまとめ発表する事は大変難しい事ですが、このスピードが無くては、病院から検査科に求められる課題に対応出来ない事を痛感しました。

第2部は現在直面している技師長協議会への副技師長の組織参入について、土井副技師長から経緯の説明、岩崎副技師長から事前のアンケート調査の結果報告、永井技師長からは組織参入後に予想される規約変更や課題点などが報告されました。様々な意見や質問が出され活発な討議がされました。この問題も技師長・副技師長が、検査科に求められる課題に迅速に対応する為のものと思い、検査科運営への技師長・副技師長の熱意を感じました。

第3部は「ISO15189受審の実際」と題し三浦技師長にご講演いただきました。取得に向けた国立がん研究センター中央病院の取り組みについて詳しくお話いただきました。現在は間近に迫った予備審査および7月の本審査に向け奮闘中との事です。当埼玉病院ではISO9001を2月に受審し5月21日付で認証を受けることができました。この取得により検査科の更なる質向上に取り組んでいけたらと思っています。また最後に、このような研修の場を設けていただきました技師長協議会ならびに臨床検査研究会の方々に深く感謝いたします。



第40回 国臨協関信支部定期総会議事録(要旨)

日時：平成24年 4 月21日(土) 場所：アルカディア市ヶ谷 6F 霧島

1. 開会の辞 峰岸事務局長

2. 議長および書記選出

- 1) 議長 三浦 隆雄 (国立がん研究センター中央病院)
- 2) 書記 橋本 洋二 (国立がん研究センター中央病院)
- 寺戸 一昭 (国立国際医療研究センター国府台病院)

三浦議長から、この定期総会は国臨協関信支部規約に則り有効に成立すると宣言された。

3. 支部長挨拶

平成23年度活動報告および平成24年度事業方針案についてご審議よろしくをお願いします。

4. 審議事項

- 1) 平成23年度経過報告
 - ・峰岸事務局長から総括があり、その後各理事から事務局、学術部、広報部の経過報告が行われた。
- 2) 平成23年度会計報告
 - ・青木理事より報告が行われた。
- 3) 平成23年度会計監査報告
 - ・青木会計監査(NHO茨城東病院)より報告が行われた。
 - ・平成24年4月7日(土)国立国際医療研究センター病院において、下記の通り会計監査を実施した。
 - ①監査内容：平成23年度国臨協関信支部会計
 - ②講 評：平成23年度国臨協関信支部会計の予算執行は適正であり、収入支出台帳をはじめ帳簿整理、証拠書類、預金通帳、現金管理等すべて適正に行われていることを認めた。

【質疑応答】

〈フロアーからの質疑なし〉

〈平成23年度経過報告、平成23年度会計報告、平成23年度会計監査報告について拍手多数で承認された。〉

三浦議長から予算審議の都合上、第3号議案ならびに第4号議案を第2号議案の前に審議すると審議順の変更があった。

- 4) 第1号議案 平成24年度事業方針(案)
 - ・峰岸事務局長より事務局事業方針(案)、川上理事より学術部事業方針(案)、菅原理事より広報部事業方針(案)について提案された。
- 5) 第3号議案 規約改定(案)
 - ・田島支部長より国臨協関信支部規約改定(案)について提案された。

【質疑応答】

〈フロアーからの質疑なし〉

〈第1号議案、第3号議案について拍手多数で承認された。〉

- 6) 第4号議案 関信支部ニュースPDF版発行(案)
 - ・浅里副支部長より関信支部ニュースPDF版発行(案)について提案された。
 - ・新たな試みとして、年5回発行の関信支部ニュースを3回は印刷版、2回はPDF版として発行する。
 - ・PDF版は関信支部ホームページ内の会員専用ページに掲載し、必要に応じダウンロードや印刷を行う。

- ・理由はプロバイダ変更で、関信支部ホームページの大容量化が図られ掲載が容易となったこと、限られた予算のなか、印刷費や送料が削減でき、安定した会計、予算執行が可能となるため。

【質疑応答】

〈フロアーからの質疑なし〉

〈第4号議案について拍手多数で承認された。〉

- 7) 第2号議案 平成24年度予算(案)

- ・青木理事より平成24年度予算(案)について提案された。

【質疑応答】

〈フロアーからの質疑なし〉

〈第2号議案について拍手多数で承認された。〉

5. 役員選出および新旧役員挨拶

近藤役員推薦委員(NHO箱根病院)より国臨協関信支部役員推薦規程に則り平成24年度役員(案)が提案された。

支 部 長	浅里 功	NHO東京病院	(新任)
副 支 部 長	野田 岳	NHO高崎総合医療センター	(新任)
副 支 部 長	峰岸 正明	NHO宇都宮病院	(新任)
事 務 局 長	金子 司	NHO栃木病院	(新任)
常 任 理 事	青木 正哉	NHO相模原病院	(留任)
常 任 理 事	川上 正裕	NHO埼玉病院	(留任)
常 任 理 事	小松崎正博	国立成育医療研究センター	(留任)
常 任 理 事	小沼 進吉	NHO千葉医療センター	(新任)
常 任 理 事	小池 容子	NHO下志津病院	(新任)
常 任 理 事	荘司 路	国立がん研究センター中央病院	(新任)
常 任 理 事	瀬戸 茂誉	NHO東京医療センター	(新任)
常 任 理 事	寺戸 一昭	国立国際医療研究センター国府台病院	(新任)
常 任 理 事	長井 俊道	NHO横浜医療センター	(新任)
常 任 理 事	長田 健児	国立国際医療研究センター病院	(新任)
顧 問	田島 紹吉	国立精神・神経医療研究センター病院	
相 談 役	上條 敏夫	NHO西埼玉中央病院	
会 計 監 査	青木 貞男	NHO茨城東病院	(留任)
会 計 監 査	小川 勝	NHO沼田病院	(新任)
役員推薦委員長	日吾 雅宜	NHO埼玉病院	(新任)
役員推薦委員	内野 厳治	NHO村山医療センター	(留任)
役員推薦委員	樋口 久晃	NHO神奈川病院	(新任)

〈新役員について拍手多数で承認された。〉

- ・退任役員挨拶

田島前支部長はじめ、退任された前役員より挨拶があった。

- ・新任役員挨拶

浅里支部長より、承認頂きました平成24年度の新執行部は、役員が大幅に替わりましたが、会員皆様のお力をお借りし、会務に取り組んでいきたいとの挨拶があった。

6. 議長、書記解任

7. 閉会の辞 峰岸事務局長

議事録作成 橋本 洋二・寺戸 一昭

平成23年度 第7回 国臨協関信支部主催研修会 特別講演Ⅰを聴講して



NHO災害医療センター
後 藤 信 之

平成24年4月21日（土）アルカディア市ヶ谷に於いて国臨協関信支部主催研修会「国臨協の役割と臨床検査部門の地位の向上をめざして」と題して特別講演が開催されました。

国立病院臨床検査技師協会 宮崎澄夫会長より国臨協が現在取り組んでいる活動内容や将来展望について詳細に説明がありました。平成23年度の事業方針で取り組んでこられた中で臨床検査室相談コーナー（室）設置推進（検査説明書の作成）については、検査説明書の作成の至る経緯について述べられました。全国の推進委員が選出され、説明文、検査項目、基準値等エビデンスを基に検査部門の総力を結集したものになっており、全国国立病院院長協議会監修により発刊されたものであることが報告されました。私の施設でもこの検査説明書を外来採血室、生理検査等に置いて周知を図っておりますが、すぐになくなってしまい患者様や病院にとっての必要性が強く感じられました。

次に臨床検査部門の標準化としてISO15189の取得に向けた取り組みが紹介されました。取得するメリットとして国際的機関が評価した公的認定であり、病院検査室の検査結果の信頼性が高くなることや、将来的に治験施設選定条件となる可能性があることを示唆され、取得する必要性について認識しました。ISO15189取得施設は国内では現在約64施設で少なく、その

ハードルの高さに敬遠しがちです。しかし、いずれ来る国際標準化に対応できる環境整備として国臨協が主体となり、標準化マニュアル作成時の共通フォーマットの統一化等が目標とされ、各施設での取得しやすい環境整備にご尽力されていることに深く感謝いたします。

最後に将来展望については臨床検査技師が積極的にチーム医療に参画することを挙げられ、広い分野において専門性を発揮させ、質の高い安全な医療を提供することが重要であると述べられました。さらにチーム医療に貢献することは臨床検査部門の地位向上を目指すこととして必要であるとお言葉がありました。

臨床検査部門の発展のためには技師長協議会、臨床検査専門職、国臨協が一体となり、そしてなにより我々会員が一致団結してともに歩んでいくことが重要であることを認識いたしました。

最後に宮崎会長をはじめ国臨協本部の皆様方、そしてこの講演を企画された国臨協関信支部役員の皆様方に心より感謝申し上げます。



平成23年度 第7回 国臨協関信支部主催研修会 特別講演Ⅱを聴講して



NHO神奈川病院
菊 間 伸 二

「国立病院機構の取り組みと国臨協関信支部に期待すること」

さらなる飛躍をめざそうという演題名で、機構本部医療部医療課臨床検査専門職の小松 和典先生により御講演いただきました。

その中でまず、機構本部とはどういう内容の部署でまた、今後どのような活動を目指しているかという内容でお話し下さいました。まず、継続的に行われているインフルエンザ感染動向です。これは全国レベルにて集計、医療機関はもとよりその他においても大変参考になると好評とのことでした。

次に副技師長2人体制について、多様化している現実、現場での仕事を行ってゆくには、特に大規模施設において必要とし現在3か所にて施行中です。

また、「なるほど ザ検査ミニ知識」と題し、一般の方向けに検査をすることにより何が分かるのか、この検査結果はどんな意味があるのかなど、文章中心でなく図解やイラストも交え大変解り易くまとめたものです。これが大変好評となり院長協議会のお墨付もいただき配布中です。検査部門として大きな成果でありさらに何をにおいても患者さんが大いに参考となる内容となっていますので、是非会員の方も一見していただきたいと思います。

今後、病院での検査部門としては、このようなことをきっかけに必要存在感をうちだし、さらにチーム医療の参入を積極的に推進することが肝要と思われました。

現代世の中が、暗い話題ばかりです。しかし、これからの若い世代後輩達に検査技師になって良かった、やりがいのある素晴らしい職種であるということを実感できる環境を作り上げていかなくてはいけない時代にきてると痛感いたしました。

講演の最後にKDDI創業者、今は日航の名誉会長でおられる稲盛 和夫先生の話で「何でもない現象の中にすばらしいチャンスが潜んでいる、しかしそれは強烈な目的意識をもった人の目にして映らないものである」各自解釈は違うと思いますが、深く感銘する良いお言葉でした。

柔軟な幅の広い視野で物事を考え、すぐできそうな簡単なことから始めてみる。それが思いがけない反響を生むかもしれません。一人で出来ることはほんの小さいことですが、同士が集まれば何かが生まれる。

そんな勇気を与えてくださった有意義な御講演でした。

最後にこの研修会を計画実行していただいた関信支部長をはじめ役員の方々、本当にご苦労様でした。



平成23年度退職会員を囲む「合同交流会」に参加して



NHO高崎総合医療センター

佐 藤 俊 行

八重桜の咲き乱れる4月21日、アルカディア市ヶ谷において春の恒例となった退職会員を囲む「合同交流会」が開催されました。今年は、市川技師長、太田技師長、大脇技師長、奥田技師長、中島技師長の計5名を囲み、OBの諸先輩方と共に楽しい時間を過ごさせていただきました。個人的ではありますが、奥田技師長は前任地、太田技師長は現職上司であった事から、例年以上に、万感の思いで出席させていただきました。今年は太田技師長の最後の見納め？の為か、我が高崎総合医療センタースタッフも、遠い所、沢山参加してくれました（この場を借りて…ありがとう）。

会は峰岸事務局長・仲間理事の司会の元、退職者紹介から始まり、田島支部長・浅里副支部長・上條専門職の挨拶、奥田先生からお言葉をいただき、宮崎会長の乾杯の御発声で宴会突入となりました。美味しい料理を食しながら（ほとんど飲んでいましたが）旧知の仲間との会話は、懐かしくもあり、嬉しくもあり。今年は特にスライド映写が最高でした。○年前の写真は、ある意味新鮮で、本当に笑ってしまいました。こんな楽しい会が存続するのも、OB諸先輩方の地道な努力の結果の一つと思われます。当会に参加し、毎日の仕事で弱った頭と体が、リフレッシュされました。国立病院機構で仕事を続ける限り、転勤の煩わしさが付き物と思われますが、反面、長く居ればいるほど沢山の知り合いが出来るのは魅力の一つではないでしょうか。

最後に退職された先生方、第二の人生がより潤いある日々でありますように。



平成23年度関信支部主催症例検討会に参加して



国立国際医療研究センター病院

岡 田 浩 幸

平成24年2月25日（土）国立国際医療研究センター病院に於いて「症例検討会」が開催されました。私はこのような検討会で施設の解答者として参加させていただくのは初めてでしたのでとても緊張しましたが、大変良い経験をさせていただきました。

今回の検討会により、改めて各項目の検査データを確認し、検討することができました。さらにはこの病態だと特定の数値が上下するという様な、新たな知識を身につける事ができました。今回、提示された症例に対して当院中央検査部で検討し「溶血性貧血」とい

う結論になりましたが、多くの事を探求することによって、今までに知り得なかった事を理解する事ができました。しかし、知識を深めても大勢の人の前で話す訳ですから、どうしたらフロアーの皆様の理解が得られるのか自分なりに模索し、違う分野の勉強にもなりました。症例検討会当日は国立国際医療研究センター病院の先輩や同僚の皆様のお力添えにより良い発表ができました。この機会を生かして、日々精進していきたいと思います。

最後になりましたが、ご多忙中症例検討会を開催してくださった関信支部の役員の皆様、症例を提示していただいた国立国際医療研究センター国府台病院の皆様、参加していただいた皆様に感謝申し上げます。



平成23年度臨床検査技師実習技能研修2（細胞検査士）に参加して



NHO災害医療センター

我 妻 美由紀

2012年2月22日から2日間に渡り、大変活躍されている先生方に『誤判定防止の要点』を講義していただくという大変貴重な機会を与えていただきました。

1日目、大森赤十字病院の坂本穆彦先生による子宮頸部の講義、昭和大学病院の津田祥子先生には乳腺の穿刺吸引細胞診で鑑別困難や誤陽性になる場合の鑑別についてスライドカンファレンスもしていただきました。泌尿器はがん研究有明病院の池畑浩一先生に尿管上皮の多彩な形態について教えていただき、呼吸器は帝京大学医学附属溝口病院の川本雅司先生にお話をいただきました。

2日目は関東中央病院の岡輝明先生に体腔液の悪性中皮腫を中心に解説していただき、埼玉医科大学国際

医療センターの安田政実先生には子宮体部についての講義を。消化器は順天堂大学大学院医学研究科の古旗淳先生に胆汁・膵液のスライド問題を解説して頂きました。甲状腺は隈病院の廣川満良先生に乳頭癌の多くの種類の鑑別を教えていただきました。

各分野の解説を聞くことで細胞診の奥深さを改めて知るとともに見逃しているのではないかと背筋が寒くなるお話も多々ありました。細胞検査士が一生懸命細胞を判断できるように努力し続ける事は必須ですが、背景や臨床情報を踏まえて診断することが大切であり、臨床側とコミュニケーションを密に取っていくことが誤判定防止につながっていくのだと感じました。

今回講義していただいた講師の先生方と、このような研修を企画していただいた上條専門職、関東信越ブロック事務所医療課の方々に心から感謝申し上げます。

平成23年度院内感染対策研修会に参加して



NHO横浜医療センター
志 村 幸 大

平成24年 3 月15日(木)、16日(金)の2日間、院内感染対策研修が東京医療センターにて開催されました。

この研修は院内感染対策に携わる職員を対象としていたため、関連部門との連携を心がけて対策にあたる事の大切さを学ぶことができました。

研修内容は、スタンダードプリコーションを中心とした医療従事者として身につけておくべき院内感染制御の基本から、感染症に関する法令、抗菌薬療法の基本、適正使用、耐性菌の最新の動向、そして研修の最後には、アウトブレイクをテーマにグループワークが行われるなど多岐にわたり、非常に有意義なものでした。

私は今まで細菌検査業務の経験はありませんが、近々従事するというので、この研修に参加しました。当初は

講義内容が理解できるかどうか不安な部分もありましたが、感染制御に関する事などは専門的な知識のない私でも理解することができましたし、すぐにでも研修の成果を発揮できるもので、大変勉強になりました。しかし、抗菌薬や耐性菌の専門的な講義内容の一部は知識不足のため十分に理解できないものもあり、細菌検査、院内感染対策の奥の深さを痛感しました。

今回の研修で特に印象に残った言葉が2つあります。「100人のうち99人がしっかりと対策をしても、1人が怠ければ院内感染対策はうまくいかない」「院内感染対策は非常に時間がかかることなので、ひとつひとつを着実にこなしていくしかない」

これらの言葉を胸に刻み、業務にあたることで、この研修で得た成果を実りあるものとしたいと考えています。

最後に、分かり易く丁寧な講義をして下さった先生方、研修会の開催にご尽力下さいました皆様に感謝申し上げます。

ルーチンアドバイザー紹介

システム R A



NHO信州上田医療センター
北 沢 敏 男

システム部門を担当しています。よろしくお願いいたします。

システム構築で問題となるのは他部門との連携ではないでしょうか？他部門スタッフやエンジニアとの綿密なコミュニケーションを第一に考えることが、より良いシステム構築の近道と考えております。ユーザーの使い勝手を優先すると、逆に使いづらくなるジレンマも発生します。より使いやすいシステムを目指して邁進しましょう。

病院システムに限らず、表計算ソフトなどで「こんなことができる？」みたいな質問でもお気軽にお声かけください。

システム R A



NHOまつもと医療センター中松本病院
宮 澤 寿 幸

現在、多くの病院が電子化となり、オーダーリング及び電子カルテの流れとなって来ています。

システム R A といっても他の R A と違い、臨床からは離れている唯一の部門ですが、日頃から何気なく皆さんが利用している分野でもあります。システム更新などで、後から「こうすれば良かった」ではなく、決まっていくなかに、より仕事の効率を上げ、間違いが少なく、簡単に操作できるようなシステム作りのお手伝いができればと思っています。

生化学 R A



国立成育医療研究センター
小 関 満

生化学部門を担当している小関（おぜき）です。生化学検査は、分析装置の進歩に伴い、だれでも早く簡単に検査結果を出せるようになりました。反面、精度管理が悪かったり、臨床からの問い合わせがあった時など、本当にこのデータで良いのか？と不安になることがあると思います。私もメインの業務から外れて2年が経ち、ご質問に即答できることは少ないと思いますが、一緒に考え勉強して解決していきたいと思っていますのでお気軽にご質問ください。今後ともよろしくお願いします。

看護の日のイベントに参加して

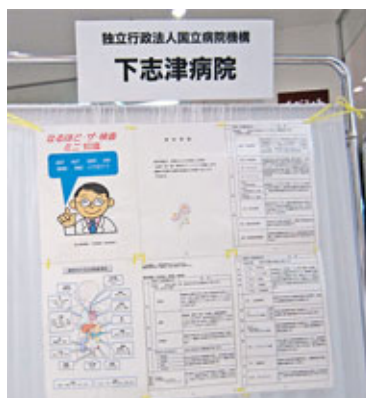
NHO下志津病院 貝 沼 裕 昭

平成24年5月19日（土）下志津病院では看護の日記念イベントとして「もっと健康になろう！！」をテーマに近隣の大手スーパー催事場を貸切り、健康に関するクイズや相談コーナー、無料の健康チェック等を実施しました。毎年、看護部門のほか医局、薬剤科、放射線科、栄養管理室、リハビリテーション科、事務部門、そして検査科と病院あげての一大イベントとなっており、検査科では昨年に引き続き「動脈硬化検査コーナー」を設け血圧脈波の測定を実施しました。開店と同時に真っ先にイベントコーナーにかけよる人の姿が目につき、特に検査科のコーナーは今年も大盛況でした。検査を希望される方の待ち時間を解

消するため、看護師と協力し誘導係、カフ装着、測定者、検査結果の説明とそれぞれ役割分担し、より多くの方の測定ができるように対応した結果、130名の方が検査を受けられ、生活習慣病と動脈硬化症に対する市民の関心の高さを肌で感じる事が出来ました。

また、初めての試みとして院内で配布しています「なるほど・ザ・検査ミニ知識」を拡大しパネル状に加工したものをコーナーに掲示。熱心に目を通す参加者の姿も多くみられ、大変好評でした。

閉会后、報告会を開きスタッフから出された反省点や市民からの要望などをまとめ、次回開催に向けた改善策を話し合いイベントの幕を閉じました。



（結果説明をする筆者）

お 知 ら せ

平成24年度 第2回 国臨協関信支部主催研修会

日 時：8月4日（土）13：15～15：45

（12：45～受付開始）

会 費：500円(会場整理費として)

場 所：国立国際医療研究センター
国際医療協力局 5F大会議室

第1部 13：15～14：00

講 師：関東信越ブロック臨床検査専門職
上 條 敏 夫 先生

第2部 14：15～15：45

内 容：『ワンポイント！
検体検査っておもしろい』

講 師：〈血液像〉熊 澤 寛 子 主任技師
（国立がん研究センター中央病院）
〈尿検査〉長 田 健 児 主任技師
（国立国際医療研究センター病院）

平成24年度国臨協関信支部 ビアパーティー

日 時：8月4日（土）16：30～18：30

会 費：3,500円(飲み放題)

場 所：酒意 桜通り店

住 所：新宿区歌舞伎町1-10-3 G3ビル3F

T E L：03-3202-6337

交 通：JR新宿駅

東口
徒歩5分



人 事 異 動

【平成24年 3 月31日付 退職者・辞職者】

氏 名	施設名	役職名	
太田 雅 司	高崎総合医療センター	技 師 長	退職
市川 一 三	東 埼 玉 病 院	技 師 長	退職
原田 哲 志	村山医療センター	技 師 長	退職
大脇 佳 則	国立療養所多磨全生園	技 師 長	退職
中島 治	横浜医療センター	技 師 長	退職
若林 洋 志	東 長 野 病 院	技 師 長	退職
奥田 勲	東京医療センター	技 師 長	辞職
向井 和 孝	国立療養所栗生楽泉園	副技師長	退職
大竹 弘 子	高崎総合医療センター	主任技師	退職

氏 名	施設名	役職名	
大谷 雅 彦	国立国際医療研究センター国府台病院	主任技師	退職
相田 昌 子	国立がん研究センター東病院	主任技師	退職
小野 増 彦	国立がん研究センター中央病院	主任技師	退職
湊川 靖 之	国立国際医療研究センター病院	主任技師	辞職
村上 美恵子	災 害 医 療 セ ン タ ー	主任技師	辞職
品田 恭 子	新 潟 病 院	技 師	退職
三枝 慶 子	栃 木 病 院	技 師	辞職
坂巻 梓 帆	国立成育医療研究センター	技 師	辞職
大島 陽 子	さい が た 病 院	技 師	辞職

【平成24年 4 月 1 日付 異動者】

氏 名	新施設名	役職名	旧施設名	役職名
野田 岳	高崎総合医療センター	技 師 長	信州上田医療センター	技 師 長
小松 和 典	東京医療センター	技 師 長	東京病院	技 師 長
浅里 功	東京病院	技 師 長	相模原病院	技 師 長
内野 厳 治	村山医療センター	技 師 長	下総精神医療センター	技 師 長
石川 淳	国立療養所多磨全生園	技 師 長	国立療養所栗生楽泉園	技 師 長
川畑 久	相模原病院	技 師 長	西新潟中央病院	技 師 長
吉田 和 浩	横浜医療センター	技 師 長	甲府病院	技 師 長
御子柴 佳 剛	東長野病院	技 師 長	新潟病院	技 師 長
長田 裕 次	国立療養所栗生楽泉園	技 師 長	国立成育医療研究センター	副技師長
石井 幸 雄	東埼玉病院	技 師 長	国立国際医療研究センター国府台病院	副技師長
今村 ち さ	下総精神医療センター	技 師 長	神奈川病院	副技師長
桑村 良 隆	新潟病院	技 師 長	久里浜医療センター	副技師長
水島 美津子	西新潟中央病院	技 師 長	埼玉病院	副技師長
高橋 康 之	信州上田医療センター	技 師 長	まつもと医療センター 中信松本病院	副技師長
南雲 功	甲府病院	技 師 長	沼田病院	副技師長
永井 信 浩	国立国際医療研究センター 国府台病院	副技師長	災害医療センター	副技師長
藏野 信 彦	千葉東病院	副技師長	霞ヶ浦医療センター	副技師長
小関 満	国立成育医療研究センター	副技師長	千葉東病院	副技師長
鈴木 喜久雄	久里浜医療センター	副技師長	西群馬病院	副技師長
岡村 治	霞ヶ浦医療センター	副技師長	高崎総合医療センター	主任技師
中村 茂	沼田病院	副技師長	東京病院	主任技師
松井 孝 男	西群馬病院	副技師長	信州上田医療センター	主任技師
金子 勇	国立療養所栗生楽泉園	副技師長	災害医療センター	主任技師
竹内 智 明	埼玉病院	副技師長	横浜医療センター	主任技師
山崎 正 明	東京医療センター	副技師長	千葉医療センター	主任技師
後藤 信 之	災害医療センター	副技師長	相模原病院	主任技師
菊間 伸 二	神奈川病院	副技師長	西新潟中央病院	主任技師
吉池 昌 三	まつもと医療センター 中信松本病院	副技師長	高崎総合医療センター	主任技師
安藤 敏 一	埼玉病院	主任技師	国立成育医療研究センター	主任技師
前島 基 志	国立国際医療研究センター 研究センター病院	主任技師	国立成育医療研究センター	主任技師
立川 康 則	国立成育医療研究センター	主任技師	埼玉病院	主任技師
小松崎 正 博	国立成育医療研究センター	主任技師	国立国際医療研究センター 研究センター病院	主任技師
梶原 弘 通	東京病院	主任技師	千葉医療センター	主任技師
伊藤 静 子	国立療養所多磨全生園	主任技師	西埼玉中央病院	主任技師
青木 正 哉	相模原病院	主任技師	国立療養所多磨全生園	主任技師
和田 修 二	信州上田医療センター	主任技師	まつもと医療センター 松本病院	主任技師
田中 暁 人	高崎総合医療センター	主任技師	千葉東病院	技 師

氏 名	新施設名	役職名	旧施設名	役職名
遠藤 隆	高崎総合医療センター	主任技師	国立国際医療研究センター病院	技 師
藤本 敬 久	高崎総合医療センター	主任技師	霞ヶ浦医療センター	技 師
小林 真 二	国立国際医療研究センター 国府台病院	主任技師	横浜医療センター	技 師
佐戸 由紀子	千葉医療センター	主任技師	国立国際医療研究センター 国府台病院	技 師
川瀬 康 博	千葉医療センター	主任技師	栃木病院	技 師
手塚 俊 介	国立国際医療研究センター 研究センター病院	主任技師	災害医療センター	技 師
守屋 任	災害医療センター	主任技師	茨城東病院	技 師
澁木 康 雄	国立がん研究センター 中央病院	主任技師	国立がん研究センター 中央病院	技 師
奥山 美由紀	横浜医療センター	主任技師	東京医療センター	技 師
古賀 裕	さいがた病院	主任技師	東埼玉病院	技 師
大石 悦 子	まつもと医療センター 松本病院	主任技師	東京医療センター	技 師
齊木 克 央	西埼玉中央病院	技 師	甲府病院	技 師
内藤 真由美	西新潟中央病院	技 師	西埼玉中央病院	技 師
町田 和 基	水戸医療センター	技 師	国立がん研究センター 中央病院	非常勤
原 正 敏	霞ヶ浦医療センター	技 師	国立精神・神経医療研究センター病院	非常勤
小池 勝 人	茨城東病院	技 師	国立成育医療研究センター	非常勤
瀧澤 光 彦	西埼玉中央病院	技 師	国立国際医療研究センター 研究センター病院	非常勤
菊地 真 未	災害医療センター	技 師	国立国際医療研究センター 研究センター病院	非常勤
阿出川 裕 子	国立がん研究センター 中央病院	技 師	国立がん研究センター 中央病院	非常勤
松島 麻衣子	横浜医療センター	技 師	神奈川病院	非常勤
李 平 淑	横浜医療センター	技 師	国立がん研究センター 中央病院	非常勤
菅井 めぐ美	新潟病院	技 師	新潟病院	非常勤
中根 丈 裕	甲府病院	技 師	千葉医療センター	非常勤
林 陽 介	栃木病院	技 師		
中島 隆	栃木病院	技 師		
玉木 佑 介	霞ヶ浦医療センター	技 師		
田中 亜由美	埼玉病院	技 師		
小林 亮 治	埼玉病院	技 師		
星野 知 子	東埼玉病院	技 師		
北原 沙衣子	国立国際医療研究センター 国府台病院	技 師		
石田 健 倫	千葉東病院	技 師		
花井 亜莉沙	国立国際医療研究センター病院	技 師		
奥井 悠 友	東京医療センター	技 師		
菅野 綾 香	東京医療センター	技 師		
大内 結 衣	東京医療センター	技 師		
品田 祐 希	災害医療センター	技 師		
井田 貴 明	横浜医療センター	技 師		

編 集
後 記

2 期、支部理事を経験させて頂き、多くの
方々と出会え、沢山の事を教えて頂きました。
感謝の念は言葉にしきれない程です。新執行部
がスタートし、様々な企画への取り組みや第40
回記念学会に向けた船出は、会員の皆様の益々

の御協力をいただきながら、きっと大きな成果を残せるものと
期待に胸が弾みます。私も微力ですが、地声は大きいので、
精一杯エールを送ります。ありがとうございました。

前広報部 NHO高崎総合医療センター 平原博美

覚えよう

身につけよう

検査技術!

生理検査(心電図)の基礎と"こつ" No.3

NHO東京医療センター 瀬戸茂 誉

《不整脈編-2》

1. AVブロック(第1度)

PQ時間は延長しますが、R-R間隔は一定です(図11)。



図11 第1度AVブロック

2. AVブロック(第2度: Mobitz I 型)

PQ時間が徐々に延長し、QRSが脱落します。この周期をWenckbach型周期と言います(図12)。

■ワンポイント

Mobitz I 型ブロックの多くは予後良好で、症状のない限り治療の必要のない場合があります。



図12 Mobitz I 型

3. AVブロック(第2度: Mobitz II 型)

PQ時間の延長はなくQRSが脱落します。P-P間隔が一定のP波のみが出現します(図13)。

■ワンポイント

Mobitz II型はHVブロックによる場合が多く一般に予後不良で、ペースメーカー植込が必要となる場合があります。

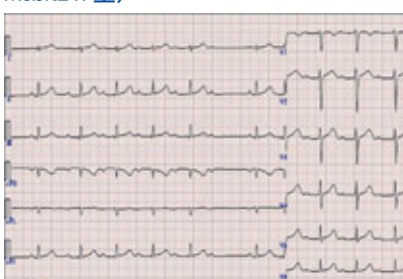


図13 Mobitz II 型

4. AVブロック(第3度)

P波とQRS波は無関係でそれぞれの周期で出現します。P-P間隔と比較してR-R間隔が長くなります(図14)。

■ワンポイント

第3度AVブロックは、高度な房室伝導障害により、心房からの興奮が心室に全く伝導されない状態です。心室は房室接合部以下の刺激中枢の自動能により、独自に興奮します。しかし、興奮の中枢が下位に移るに従って興奮発生能力が低下するため、その結果徐脈となります。心房と心室の収縮時期が連動していないため、心室への血液供給が不均一となり、かつ徐脈を生じるため、心拍量や血圧が低下することが多いです。

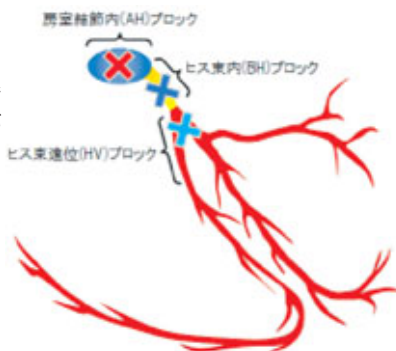
《ブロック部位による分類》

ブロック部位は、ヒス束を中心にそれより上位の房室結節内(AH)ブロック、ヒス束内(BH)ブロック、ヒス束より下位のヒス束遠位(HV)ブロックに分類されます。

	AHブロック (房室結節内)	BHブロック (ヒス束内)	HVブロック (ヒス束遠位)
補充収縮	50/分程度	40/分程度	30/分程度
QRS幅	Narrow QRS	Narrow QRS	Wide QRS

《原因疾患》

AHブロック：迷走神経の過緊張や急性下壁心筋梗塞の合併でしばしばみられますが数日で回復します。
HVブロック：サルコイドーシスやアミロイドーシスなどの変性疾患や心筋炎稀に急性心筋梗塞の合併で起こると改善しないことが多いです。



5. 洞不全症候群

洞機能の低下により洞性徐脈、洞停止、洞房ブロックなどが複合して発生します(図15)。

以下の3つの型に分類されます。

I型：持続性の洞性徐脈

II型：洞停止または洞房ブロック

III型：徐脈頻脈症候群

(bradycardia-tachycardia syndrome)

■ワンポイント

心房細動や心房粗動、発作性上室性頻拍などを合併する場合もあります。しかし、比較的予後の良いものが多いことも特徴です。徐脈の傾向が強く、めまい・失神などの症状があり、その原因が本症であると確認された場合にはペースメーカーの適応となります。

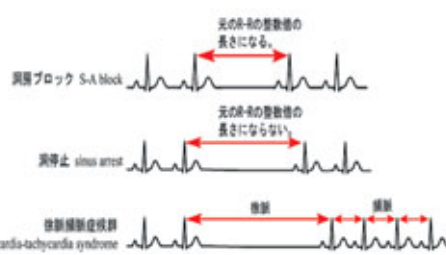


図15 洞不全症候群

6. ペースメーカー

電気刺激によるスパイク信号を呈します。P波の前にスパイクがあれば右房刺激、QRSの前にスパイクがあれば右室刺激です(図16)。

■ワンポイント

適応となる病変は、基本的に徐脈性不整脈であり、房室ブロックと洞不全症候群、徐脈性心房細動に大別されます。

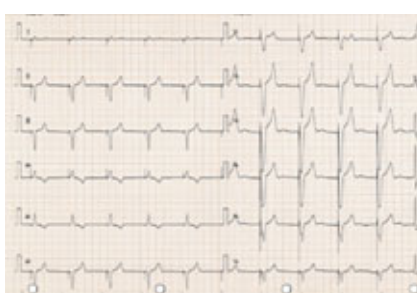


図16 ペースメーカー

計 報

NHO東京医療センター 臨床検査科 副臨床検査技師長 高橋 祥慈 様(57歳)におかれましては、平成24年4月28日に虚血性心不全のためご逝去されました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

国臨協関信支部

国臨協関信協賛広告

SIEMENS

www.siemens.co.jp/diagnostics

ディメンション EXL 200
臨床化学自動分析装置

生化学・免疫検査を一台に集約し、さらに先進の化学発光法LOCIを搭載。そのすべてを、一つのソフトウェア、小型の装置で。

■4つの技術を搭載

- LOCI法 - モノクロマリン化学発光装置
- ヘプタシニアモジュール
- フォトリミット
- Quia LYTE IMT

■LOCI法搭載

- 分離、洗浄ステップ不要
- 検量線校正
- 短時間での結果報告が可能

■24時間365日、いつでも結果測定

- 検査結果をそのままレポートし、印刷ボタンを押すだけ
- デバイスによる結果報告は不要
- 機器の立ち上げ、終了操作は不要

測定原理

Answers for life.

抗酸菌 核酸検査システム

結核菌群 MAC カンサシー の迅速簡便なリアルタイムRNA検査

- 結核菌群と非結核性抗酸菌の迅速鑑別に有効です。
- 結核菌群、MAC、カンサシーの3検査を連続実施しても、半日で結果が得られます。(マイコバクテリウムカンサシー・RNA) 検出結果は、研究用試薬です。

結核菌群・RNA 検出試薬
TRCRapid M.TB

MAC RNA 検出試薬
TRCRapid MAC

マイコバクテリウムカンサシー・RNA 検出試薬
TRCtest M.KS

迅速報告

検体の前処理から結核菌群検査の結果報告まで約2.5時間

1本のチューブ内で増幅と検出を同時に行うため、増幅産物のコンタミネーションによる偽陽性リスクを低減

簡便操作

結核抽出した検体に2種類の試薬を追加し、TRCRapid-i60にセットするだけ

精度管理

内部標準核酸の採用によりRNAの増幅用量を検知

TS-027リアルタイムPCR
TRCRapid-i60
およびコントロール

製造販売元 東ソー株式会社
1,833,980,000,000

東ソー株式会社
バイオサイエンス事業部

東京都中央区新富1-1-1 1F 100-0001 電話 03-5561-1111 FAX 03-5561-1112
東京都中央区新富1-1-1 2F 100-0001 電話 03-5561-1113 FAX 03-5561-1114
東京都中央区新富1-1-1 3F 100-0001 電話 03-5561-1115 FAX 03-5561-1116
東京都中央区新富1-1-1 4F 100-0001 電話 03-5561-1117 FAX 03-5561-1118
東京都中央区新富1-1-1 5F 100-0001 電話 03-5561-1119 FAX 03-5561-1120
東京都中央区新富1-1-1 6F 100-0001 電話 03-5561-1121 FAX 03-5561-1122
東京都中央区新富1-1-1 7F 100-0001 電話 03-5561-1123 FAX 03-5561-1124
東京都中央区新富1-1-1 8F 100-0001 電話 03-5561-1125 FAX 03-5561-1126
東京都中央区新富1-1-1 9F 100-0001 電話 03-5561-1127 FAX 03-5561-1128
東京都中央区新富1-1-1 10F 100-0001 電話 03-5561-1129 FAX 03-5561-1130
東京都中央区新富1-1-1 11F 100-0001 電話 03-5561-1131 FAX 03-5561-1132
東京都中央区新富1-1-1 12F 100-0001 電話 03-5561-1133 FAX 03-5561-1134
東京都中央区新富1-1-1 13F 100-0001 電話 03-5561-1135 FAX 03-5561-1136
東京都中央区新富1-1-1 14F 100-0001 電話 03-5561-1137 FAX 03-5561-1138
東京都中央区新富1-1-1 15F 100-0001 電話 03-5561-1139 FAX 03-5561-1140
東京都中央区新富1-1-1 16F 100-0001 電話 03-5561-1141 FAX 03-5561-1142
東京都中央区新富1-1-1 17F 100-0001 電話 03-5561-1143 FAX 03-5561-1144
東京都中央区新富1-1-1 18F 100-0001 電話 03-5561-1145 FAX 03-5561-1146
東京都中央区新富1-1-1 19F 100-0001 電話 03-5561-1147 FAX 03-5561-1148
東京都中央区新富1-1-1 20F 100-0001 電話 03-5561-1149 FAX 03-5561-1150
東京都中央区新富1-1-1 21F 100-0001 電話 03-5561-1151 FAX 03-5561-1152
東京都中央区新富1-1-1 22F 100-0001 電話 03-5561-1153 FAX 03-5561-1154
東京都中央区新富1-1-1 23F 100-0001 電話 03-5561-1155 FAX 03-5561-1156
東京都中央区新富1-1-1 24F 100-0001 電話 03-5561-1157 FAX 03-5561-1158
東京都中央区新富1-1-1 25F 100-0001 電話 03-5561-1159 FAX 03-5561-1160
東京都中央区新富1-1-1 26F 100-0001 電話 03-5561-1161 FAX 03-5561-1162
東京都中央区新富1-1-1 27F 100-0001 電話 03-5561-1163 FAX 03-5561-1164
東京都中央区新富1-1-1 28F 100-0001 電話 03-5561-1165 FAX 03-5561-1166
東京都中央区新富1-1-1 29F 100-0001 電話 03-5561-1167 FAX 03-5561-1168
東京都中央区新富1-1-1 30F 100-0001 電話 03-5561-1169 FAX 03-5561-1170
東京都中央区新富1-1-1 31F 100-0001 電話 03-5561-1171 FAX 03-5561-1172
東京都中央区新富1-1-1 32F 100-0001 電話 03-5561-1173 FAX 03-5561-1174
東京都中央区新富1-1-1 33F 100-0001 電話 03-5561-1175 FAX 03-5561-1176
東京都中央区新富1-1-1 34F 100-0001 電話 03-5561-1177 FAX 03-5561-1178
東京都中央区新富1-1-1 35F 100-0001 電話 03-5561-1179 FAX 03-5561-1180
東京都中央区新富1-1-1 36F 100-0001 電話 03-5561-1181 FAX 03-5561-1182
東京都中央区新富1-1-1 37F 100-0001 電話 03-5561-1183 FAX 03-5561-1184
東京都中央区新富1-1-1 38F 100-0001 電話 03-5561-1185 FAX 03-5561-1186
東京都中央区新富1-1-1 39F 100-0001 電話 03-5561-1187 FAX 03-5561-1188
東京都中央区新富1-1-1 40F 100-0001 電話 03-5561-1189 FAX 03-5561-1190
東京都中央区新富1-1-1 41F 100-0001 電話 03-5561-1191 FAX 03-5561-1192
東京都中央区新富1-1-1 42F 100-0001 電話 03-5561-1193 FAX 03-5561-1194
東京都中央区新富1-1-1 43F 100-0001 電話 03-5561-1195 FAX 03-5561-1196
東京都中央区新富1-1-1 44F 100-0001 電話 03-5561-1197 FAX 03-5561-1198
東京都中央区新富1-1-1 45F 100-0001 電話 03-5561-1199 FAX 03-5561-1200
東京都中央区新富1-1-1 46F 100-0001 電話 03-5561-1201 FAX 03-5561-1202
東京都中央区新富1-1-1 47F 100-0001 電話 03-5561-1203 FAX 03-5561-1204
東京都中央区新富1-1-1 48F 100-0001 電話 03-5561-1205 FAX 03-5561-1206
東京都中央区新富1-1-1 49F 100-0001 電話 03-5561-1207 FAX 03-5561-1208
東京都中央区新富1-1-1 50F 100-0001 電話 03-5561-1209 FAX 03-5561-1210
東京都中央区新富1-1-1 51F 100-0001 電話 03-5561-1211 FAX 03-5561-1212
東京都中央区新富1-1-1 52F 100-0001 電話 03-5561-1213 FAX 03-5561-1214
東京都中央区新富1-1-1 53F 100-0001 電話 03-5561-1215 FAX 03-5561-1216
東京都中央区新富1-1-1 54F 100-0001 電話 03-5561-1217 FAX 03-5561-1218
東京都中央区新富1-1-1 55F 100-0001 電話 03-5561-1219 FAX 03-5561-1220
東京都中央区新富1-1-1 56F 100-0001 電話 03-5561-1221 FAX 03-5561-1222
東京都中央区新富1-1-1 57F 100-0001 電話 03-5561-1223 FAX 03-5561-1224
東京都中央区新富1-1-1 58F 100-0001 電話 03-5561-1225 FAX 03-5561-1226
東京都中央区新富1-1-1 59F 100-0001 電話 03-5561-1227 FAX 03-5561-1228
東京都中央区新富1-1-1 60F 100-0001 電話 03-5561-1229 FAX 03-5561-1230
東京都中央区新富1-1-1 61F 100-0001 電話 03-5561-1231 FAX 03-5561-1232
東京都中央区新富1-1-1 62F 100-0001 電話 03-5561-1233 FAX 03-5561-1234
東京都中央区新富1-1-1 63F 100-0001 電話 03-5561-1235 FAX 03-5561-1236
東京都中央区新富1-1-1 64F 100-0001 電話 03-5561-1237 FAX 03-5561-1238
東京都中央区新富1-1-1 65F 100-0001 電話 03-5561-1239 FAX 03-5561-1240
東京都中央区新富1-1-1 66F 100-0001 電話 03-5561-1241 FAX 03-5561-1242
東京都中央区新富1-1-1 67F 100-0001 電話 03-5561-1243 FAX 03-5561-1244
東京都中央区新富1-1-1 68F 100-0001 電話 03-5561-1245 FAX 03-5561-1246
東京都中央区新富1-1-1 69F 100-0001 電話 03-5561-1247 FAX 03-5561-1248
東京都中央区新富1-1-1 70F 100-0001 電話 03-5561-1249 FAX 03-5561-1250
東京都中央区新富1-1-1 71F 100-0001 電話 03-5561-1251 FAX 03-5561-1252
東京都中央区新富1-1-1 72F 100-0001 電話 03-5561-1253 FAX 03-5561-1254
東京都中央区新富1-1-1 73F 100-0001 電話 03-5561-1255 FAX 03-5561-1256
東京都中央区新富1-1-1 74F 100-0001 電話 03-5561-1257 FAX 03-5561-1258
東京都中央区新富1-1-1 75F 100-0001 電話 03-5561-1259 FAX 03-5561-1260
東京都中央区新富1-1-1 76F 100-0001 電話 03-5561-1261 FAX 03-5561-1262
東京都中央区新富1-1-1 77F 100-0001 電話 03-5561-1263 FAX 03-5561-1264
東京都中央区新富1-1-1 78F 100-0001 電話 03-5561-1265 FAX 03-5561-1266
東京都中央区新富1-1-1 79F 100-0001 電話 03-5561-1267 FAX 03-5561-1268
東京都中央区新富1-1-1 80F 100-0001 電話 03-5561-1269 FAX 03-5561-1270
東京都中央区新富1-1-1 81F 100-0001 電話 03-5561-1271 FAX 03-5561-1272
東京都中央区新富1-1-1 82F 100-0001 電話 03-5561-1273 FAX 03-5561-1274
東京都中央区新富1-1-1 83F 100-0001 電話 03-5561-1275 FAX 03-5561-1276
東京都中央区新富1-1-1 84F 100-0001 電話 03-5561-1277 FAX 03-5561-1278
東京都中央区新富1-1-1 85F 100-0001 電話 03-5561-1279 FAX 03-5561-1280
東京都中央区新富1-1-1 86F 100-0001 電話 03-5561-1281 FAX 03-5561-1282
東京都中央区新富1-1-1 87F 100-0001 電話 03-5561-1283 FAX 03-5561-1284
東京都中央区新富1-1-1 88F 100-0001 電話 03-5561-1285 FAX 03-5561-1286
東京都中央区新富1-1-1 89F 100-0001 電話 03-5561-1287 FAX 03-5561-1288
東京都中央区新富1-1-1 90F 100-0001 電話 03-5561-1289 FAX 03-5561-1290
東京都中央区新富1-1-1 91F 100-0001 電話 03-5561-1291 FAX 03-5561-1292
東京都中央区新富1-1-1 92F 100-0001 電話 03-5561-1293 FAX 03-5561-1294
東京都中央区新富1-1-1 93F 100-0001 電話 03-5561-1295 FAX 03-5561-1296
東京都中央区新富1-1-1 94F 100-0001 電話 03-5561-1297 FAX 03-5561-1298
東京都中央区新富1-1-1 95F 100-0001 電話 03-5561-1299 FAX 03-5561-1300
東京都中央区新富1-1-1 96F 100-0001 電話 03-5561-1301 FAX 03-5561-1302
東京都中央区新富1-1-1 97F 100-0001 電話 03-5561-1303 FAX 03-5561-1304
東京都中央区新富1-1-1 98F 100-0001 電話 03-5561-1305 FAX 03-5561-1306
東京都中央区新富1-1-1 99F 100-0001 電話 03-5561-1307 FAX 03-5561-1308
東京都中央区新富1-1-1 100F 100-0001 電話 03-5561-1309 FAX 03-5561-1310
東京都中央区新富1-1-1 101F 100-0001 電話 03-5561-1311 FAX 03-5561-1312
東京都中央区新富1-1-1 102F 100-0001 電話 03-5561-1313 FAX 03-5561-1314
東京都中央区新富1-1-1 103F 100-0001 電話 03-5561-1315 FAX 03-5561-1316
東京都中央区新富1-1-1 104F 100-0001 電話 03-5561-1317 FAX 03-5561-1318
東京都中央区新富1-1-1 105F 100-0001 電話 03-5561-1319 FAX 03-5561-1320
東京都中央区新富1-1-1 106F 100-0001 電話 03-5561-1321 FAX 03-5561-1322
東京都中央区新富1-1-1 107F 100-0001 電話 03-5561-1323 FAX 03-5561-1324
東京都中央区新富1-1-1 108F 100-0001 電話 03-5561-1325 FAX 03-5561-1326
東京都中央区新富1-1-1 109F 100-0001 電話 03-5561-1327 FAX 03-5561-1328
東京都中央区新富1-1-1 110F 100-0001 電話 03-5561-1329 FAX 03-5561-1330
東京都中央区新富1-1-1 111F 100-0001 電話 03-5561-1331 FAX 03-5561-1332
東京都中央区新富1-1-1 112F 100-0001 電話 03-5561-1333 FAX 03-5561-1334
東京都中央区新富1-1-1 113F 100-0001 電話 03-5561-1335 FAX 03-5561-1336
東京都中央区新富1-1-1 114F 100-0001 電話 03-5561-1337 FAX 03-5561-1338
東京都中央区新富1-1-1 115F 100-0001 電話 03-5561-1339 FAX 03-5561-1340
東京都中央区新富1-1-1 116F 100-0001 電話 03-5561-1341 FAX 03-5561-1342
東京都中央区新富1-1-1 117F 100-0001 電話 03-5561-1343 FAX 03-5561-1344
東京都中央区新富1-1-1 118F 100-0001 電話 03-5561-1345 FAX 03-5561-1346
東京都中央区新富1-1-1 119F 100-0001 電話 03-5561-1347 FAX 03-5561-1348
東京都中央区新富1-1-1 120F 100-0001 電話 03-5561-1349 FAX 03-5561-1350
東京都中央区新富1-1-1 121F 100-0001 電話 03-5561-1351 FAX 03-5561-1352
東京都中央区新富1-1-1 122F 100-0001 電話 03-5561-1353 FAX 03-5561-1354
東京都中央区新富1-1-1 123F 100-0001 電話 03-5561-1355 FAX 03-5561-1356
東京都中央区新富1-1-1 124F 100-0001 電話 03-5561-1357 FAX 03-5561-1358
東京都中央区新富1-1-1 125F 100-0001 電話 03-5561-1359 FAX 03-5561-1360
東京都中央区新富1-1-1 126F 100-0001 電話 03-5561-1361 FAX 03-5561-1362
東京都中央区新富1-1-1 127F 100-0001 電話 03-5561-1363 FAX 03-5561-1364
東京都中央区新富1-1-1 128F 100-0001 電話 03-5561-1365 FAX 03-5561-1366
東京都中央区新富1-1-1 129F 100-0001 電話 03-5561-1367 FAX 03-5561-1368
東京都中央区新富1-1-1 130F 100-0001 電話 03-5561-1369 FAX 03-5561-1370
東京都中央区新富1-1-1 131F 100-0001 電話 03-5561-1371 FAX 03-5561-1372
東京都中央区新富1-1-1 132F 100-0001 電話 03-5561-1373 FAX 03-5561-1374
東京都中央区新富1-1-1 133F 100-0001 電話 03-5561-1375 FAX 03-5561-1376
東京都中央区新富1-1-1 134F 100-0001 電話 03-5561-1377 FAX 03-5561-1378
東京都中央区新富1-1-1 135F 100-0001 電話 03-5561-1379 FAX 03-5561-1380
東京都中央区新富1-1-1 136F 100-0001 電話 03-5561-1381 FAX 03-5561-1382
東京都中央区新富1-1-1 137F 100-0001 電話 03-5561-1383 FAX 03-5561-1384
東京都中央区新富1-1-1 138F 100-0001 電話 03-5561-1385 FAX 03-5561-1386
東京都中央区新富1-1-1 139F 100-0001 電話 03-5561-1387 FAX 03-5561-1388
東京都中央区新富1-1-1 140F 100-0001 電話 03-5561-1389 FAX 03-5561-1390
東京都中央区新富1-1-1 141F 100-0001 電話 03-5561-1391 FAX 03-5561-1392
東京都中央区新富1-1-1 142F 100-0001 電話 03-5561-1393 FAX 03-5561-1394
東京都中央区新富1-1-1 143F 100-0001 電話 03-5561-1395 FAX 03-5561-1396
東京都中央区新富1-1-1 144F 100-0001 電話 03-5561-1397 FAX 03-5561-1398
東京都中央区新富1-1-1 145F 100-0001 電話 03-5561-1399 FAX 03-5561-1400
東京都中央区新富1-1-1 146F 100-0001 電話 03-5561-1401 FAX 03-5561-1402
東京都中央区新富1-1-1 147F 100-0001 電話 03-5561-1403 FAX 03-5561-1404
東京都中央区新富1-1-1 148F 100-0001 電話 03-5561-1405 FAX 03-5561-1406
東京都中央区新富1-1-1 149F 100-0001 電話 03-5561-1407 FAX 03-5561-1408
東京都中央区新富1-1-1 150F 100-0001 電話 03-5561-1409 FAX 03-5561-1410
東京都中央区新富1-1-1 151F 100-0001 電話 03-5561-1411 FAX 03-5561-1412
東京都中央区新富1-1-1 152F 100-0001 電話 03-5561-1413 FAX 03-5561-1414
東京都中央区新富1-1-1 153F 100-0001 電話 03-5561-1415 FAX 03-5561-1416
東京都中央区新富1-1-1 154F 100-0001 電話 03-5561-1417 FAX 03-5561-1418
東京都中央区新富1-1-1 155F 100-0001 電話 03-5561-1419 FAX 03-5561-1420
東京都中央区新富1-1-1 156F 100-0001 電話 03-5561-1421 FAX 03-5561-1422
東京都中央区新富1-1-1 157F 100-0001 電話 03-5561-1423 FAX 03-5561-1424
東京都中央区新富1-1-1 158F 100-0001 電話 03-5561-1425 FAX 03-5561-1426
東京都中央区新富1-1-1 159F 100-0001 電話 03-5561-1427 FAX 03-5561-1428
東京都中央区新富1-1-1 160F 100-0001 電話 03-5561-1429 FAX 03-5561-1430
東京都中央区新富1-1-1 161F 100-0001 電話 03-5561-1431 FAX 03-5561-1432
東京都中央区新富1-1-1 162F 100-0001 電話 03-5561-1433 FAX 03-5561-1434
東京都中央区新富1-1-1 163F 100-0001 電話 03-5561-1435 FAX 03-5561-1436
東京都中央区新富1-1-1 164F 100-0001 電話 03-5561-1437 FAX 03-5561-1438
東京都中央区新富1-1-1 165F 100-0001 電話 03-5561-1439 FAX 03-5561-1440
東京都中央区新富1-1-1 166F 100-0001 電話 03-5561-1441 FAX 03-5561-1442
東京都中央区新富1-1-1 167F 100-0001 電話 03-5561-1443 FAX 03-5561-1444
東京都中央区新富1-1-1 168F 100-0001 電話 03-5561-1445 FAX 03-5561-1446
東京都中央区新富1-1-1 169F 100-0001 電話 03-5561-1447 FAX 03-5561-1448
東京都中央区新富1-1-1 170F 100-0001 電話 03-5561-1449 FAX 03-5561-1450
東京都中央区新富1-1-1 171F 100-0001 電話 03-5561-1451 FAX 03-5561-1452
東京都中央区新富1-1-1 172F 100-0001 電話 03-5561-1453 FAX 03-5561-1454
東京都中央区新富1-1-1 173F 100-0001 電話 03-5561-1455 FAX 03-5561-1456
東京都中央区新富1-1-1 174F 100-0001 電話 03-5561-1457 FAX 03-5561-1458
東京都中央区新富1-1-1 175F 100-0001 電話 03-5561-1459 FAX 03-5561-1460
東京都中央区新富1-1-1 176F 100-0001 電話 03-5561-1461 FAX 03-5561-1462
東京都中央区新富1-1-1 177F 100-0001 電話 03-5561-1463 FAX 03-5561-1464
東京都中央区新富1-1-1 178F 100-0001 電話 03-5561-1465 FAX 03-5561-1466
東京都中央区新富1-1-1 179F 100-0001 電話 03-5561-1467 FAX 03-5561-1468
東京都中央区新富1-1-1 180F 100-0001 電話 03-5561-1469 FAX 03-5561-1470
東京都中央区新富1-1-1 181F 100-0001 電話 03-5561-1471 FAX 03-5561-1472
東京都中央区新富1-1-1 182F 100-0001 電話 03-5561-1473 FAX 03-5561-1474
東京都中央区新富1-1-1 183F 100-0001 電話 03-5561-1475 FAX 03-5561-1476
東京都中央区新富1-1-1 184F 100-0001 電話 03-5561-1477 FAX 03-5561-1478
東京都中央区新富1-1-1 185F 100-0001 電話 03-5561-1479 FAX 03-5561-1480
東京都中央区新富1-1-1 186F 100-0001 電話 03-5561-1481 FAX 03-5561-1482
東京都中央区新富1-1-1 187F 100-0001 電話 03-5561-1483 FAX 03-5561-1484
東京都中央区新富1-1-1 188F 100-0001 電話 03-5561-1485 FAX 03-5561-1486
東京都中央区新富1-1-1 189F 100-0001 電話 03-5561-1487 FAX 03-5561-1488
東京都中央区新富1-1-1 190F 100-0001 電話 03-5561-1489 FAX 03-5561-1490
東京都中央区新富1-1-1 191F 100-0001 電話 03-5561-1491 FAX 03-5561-1492
東京都中央区新富1-1-1 192F 100-0001 電話 03-5561-1493 FAX 03-5561-1494
東京都中央区新富1-1-1 193F 100-0001 電話 03-5561-1495 FAX 03-5561-1496
東京都中央区新富1-1-1 194F 100-0001 電話 03-5561-1497 FAX 03-5561-1498
東京都中央区新富1-1-1 195F 100-0001 電話 03-5561-1499 FAX 03-5561-1500
東京都中央区新富1-1-1 196F 100-0001 電話 03-5561-1501 FAX 03-5561-1502
東京都中央区新富1-1-1 197F 100-0001 電話 03-5561-1503 FAX 03-5561-1504
東京都中央区新富1-1-1 198F 100-0001 電話 03-5561-1505 FAX 03-5561-1506
東京都中央区新富1-1-1 199F 100-0001 電話 03-5561-1507 FAX 03-5561-1508
東京都中央区新富1-1-1 200F 100-0001 電話 03-5561-1509 FAX 03-5561-1510
東京都中央区新富1-1-1 201F 100-0001 電話 03-5561-1511 FAX 03-5561-1512
東京都中央区新富1-1-1 202F 100-0001 電話 03-5561-1513 FAX 03-5561-1514
東京都中央区新富1-1-1 203F 100-0001 電話 03-5561-1515 FAX 03-5561-1516
東京都中央区新富1-1-1 204F 100-0001 電話 03-5561-1517 FAX 03-5561-1518
東京都中央区新富1-1-1 205F 100-0001 電話 03-5561-1519 FAX 03-5561-1520
東京都中央区新富1-1-1 206F 100-0001 電話 03-5561-1521 FAX 03-5561-1522
東京都中央区新富1-1-1 207F 100-0001 電話 03-5561-1523 FAX 03-5561-1524
東京都中央区新富1-1-1 208F 100-0001 電話 03-5561-1525 FAX 03-5561-1526
東京都中央区新富1-1-1 209F 100-0001 電話 03-5561-1527 FAX 03-5561-1528
東京都中央区新富1-1-1 210F 100-0001 電話 03-5561-1529 FAX 03-5561-1530
東京都中央区新富1-1-1 211F 100-0001 電話 03-5561-1531 FAX 03-5561-1532
東京都中央区新富1-1-1 212F 100-0001 電話 03-5561-1533 FAX 03-5561

廣告贊助協信關協臨國

ARCHITECT®
i1000SR

販売名: ARCHITECT® アナライザー /i1000SR
医療機器製造販売元届出番号 12B1A00001000005

Abbott
A Passion for Life

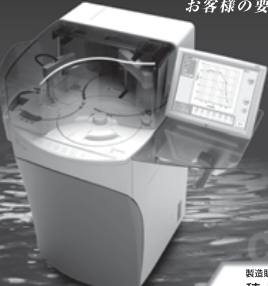


コアプレスタ2000

— 全自動血液凝固分析装置 —

SEKISUI

お客様の要望に応えた一歩進んだ血液凝固分析装置



ユーザーフレンドリー

User Friendly

- ガラスバカル8.2℃による簡易操作
- 自動検量線付結果表
- データ保存期間2.5年

高性能&スリム

High-Efficiency and Slim

- 試薬冷却機能
- 多点希釈機能
- コンパクトなボディ

高速処理&迅速性

High-Speed Processing and Quickness

- 最大400テスト/時間（凝固項目）
- 最大200テスト/時間（比色項目）
- 緊急検査に対応

COAPRESTA 2000

製造販売元

積水メディカル株式会社

東京都中央区日本橋三丁目13番6号

ホームページ: <http://www.sekisui-medical.jp>

製造元

⊕ 島津製作所

東京都府中市中野町1-1 / 大阪府守口市 / 福岡県北九州市

医療機器製造販売業許可番号：1382000163218001
一般取扱店：特定代理店管理医療機器



見つける。見わかる。見つける。



全自動測定型装置

HISCL-2000i

全自動測定型血球計測装置 | 300,000,000/年

●PCソフト、操作手順目録に日本語対応。

お問い合わせ

シスメックス株式会社

本社 東京都中央区新富町三丁目1番1号 TEL 03-6300-7110 FAX 03-6300-0070

営業課 東京都豊島区 井 03-6959-4328

支店 池 022-2132-070 福岡 0846-00-8888 東京 03-5471-9301

支店 池 045-451-9000 大阪 06-6541-3333 札幌 011-836-1100

支店 池 012-81-6116 仙台 022-254-6111 新潟 025-241-6266

支店 池 022-741932 名古屋 052-0940-7156

支店 池 075-751-0311 神戸 078-226-2605 横浜 045-220-2788



迅速測定

検査中の検体温度を室温とほぼ同じでコントロール可能な室温型検査システムによる迅速なデータ反応により、反応時間17秒を実現します。



コンティニアスケアイ

結果発表による患者や家族の不安を軽減しないコンティニアスケアフローシステムを採用。さらに、患者結果発表と検査結果確認がワンステップでの実施により、業務効率化を可能にします。



微量検体

圧力センサーによる6倍の検体検出精度と高精度検出器により、微量でも検出精度の高い検体測定システムの実現に成功しました。(検体量 10~30μl/テスト)



高感度

酵素によるヒスチンアミノ酸化、化学発光法による微小検体検出を必ずCDP-10000で検出。高い検出感度を検査項目ごとに適用します。

CDP-10000 is a registered trademark of Sysmex Corporation. ©2005 Sysmex Corporation. All rights reserved.

We Believe the Possibilities.



ISO 9001
CERTIFIED
2000

www.sysmex.co.jp

[illegible]





安心・信頼・拡張性
 Reassurance Confidence Flexibility



拡張性・高品質・高信頼
ルミバルス® G1200

ルミバルス Presto II

● 200 x 300 - 横断切取りが
可能
● 最大100部/分(200部/分まで)
● 紙の厚さ・種類により
200部/分まで可能
● 200部/分・200部/分



ルミバルス G1200

● 200 x 300 - 横断切取りが
可能
● 最大100部/分(200部/分まで)
● 紙の厚さ・種類により
200部/分まで可能
● 200部/分・200部/分



ルミバルス S

● 200 x 300 - 横断切取りが
可能
● 最大100部/分(200部/分まで)
● 紙の厚さ・種類により
200部/分まで可能
● 200部/分・200部/分



富士ゼロックス株式会社

〒100-8585 東京都千代田区千代田 1-1-1 富士ゼロックスビルディング 10F
 TEL: 03-5561-5111 FAX: 03-5561-5112

全自動臨床検査システム

届出番号 13B3X100410001

STACIA®

新たな検査室の運用方法をご提案いたします

7つの測定法を **(21)** 分以内に結果報告

高速処理

フルランダムアクセスで最大270テスト/時間を実現しました。

24時間いつでも測定可能

試薬自動充填、試薬ボトル自動開閉機能、試薬冷却機能等を搭載しました。

信頼されるデータ

非接触操作によるコンタミネーションの回避、ディスプレイサルサンプルチップによるキャリーオーバーの回避を達成しました。

ルーチン検査から夜間・休日検査まで
24時間限らない検査を実現

化学発光法

蒸留時間法

合成基質法

ラテックス凝集法

免疫比濁法

生化学

電解質

販売代理

三菱化学メディエンス株式会社

(本社) 〒100-8559 東京都港区芝区4-2-3

お問い合わせ先 03(7223)5710 URL <http://www.medicence.co.jp/>